

## 平成 29 年度第 2 回広島県 FM 連絡会議 開催報告

広島県 FM 連絡会議代表幹事：広島県

平成 29 年度第 2 回の広島県 FM 連絡会議（自治体等 FM 連絡会議広島県地域会）を、平成 29 年 11 月 17 日に広島市まちづくり市民交流プラザにおいて開催しました。当日は、広島県内外 18 自治体から合計 49 名が参加しました。

前半では、さいたま市経済局商工観光部経済政策課の関口様から、「さいたま市における公共施設マネジメント～公共施設等総合管理計画策定後の進め方～」と題して、公共施設整備事前協議制度、公民連携の取組、市民との協働の取組など、さいたま市の先進的な取組について、御講演をいただきました。

続いて、山口県周南市施設マネジメント課の三浦様より、「周南市の公共施設再配置について」と題して、再配置計画に基づくアクションプラン、マンガの活用による計画の周知など、周南市の先進的な取組について、事例紹介をしていただきました。

後半では、グループに分かれて、公共施設マネジメントゲーム「ゲームのちからで“ひとごと”を“わがこと”に」と題して、ゲームの開発に携わったさいたま市の関口様に、前半の講演に引き続き御参加いただき、進行役を務めていただきました。公共施設マネジメントにおける一つの大きな壁として、いわゆる「総論賛成」、「各論反対」という問題がありますが、公共施設の配置計画を考えるゲームを体験することにより、「総論」の理解や面的・時間軸の大事さなど公共施設マネジメントの理解を更に深めることができました。

最後に、幹事の改選を行い、来年度の幹事は、現在の幹事である広島市、呉市、廿日市市、広島県が再任することを決定し、会議を閉会いたしました。

今回の連絡会議は、平成 26 年度に設置し、7 回目となりますが、初めてグループに分かれてゲームや意見交換を行う機会を設けました。これまで以上に、顔の見える形での情報交換ができたのではないかと思います。

次回以降も、こうした情報交換の場を通じて、各自治体の相互の連絡機能の強化を図り、各自治体の諸課題を克服し、広島県全体でのファシリティマネジメントのレベルアップが図られるよう、工夫していきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。

